

平成28年村上市議会第2回定例会
一般質問通告書

質問順

6月10日(金) 午前10時開会	1	小杉武仁	1ページ
	2	河村幸雄	2ページ
	3	木村貞雄	4ページ
	4	板垣千代子	6ページ
	5	大滝久志	7ページ
6月13日(月) 午前10時開会	6	竹内喜代嗣	8ページ
	7	稲葉久美子	10ページ
	8	鈴木いせ子	12ページ
	9	本間清人	14ページ
	10	渡辺昌	15ページ
6月14日(火) 午前10時開会	11	長谷川孝	17ページ
	12	姫路敏	18ページ
	13	山田勉	19ページ
	14	川村敏晴	21ページ
6月15日(水) 午前10時開会	15	本間善和	23ページ
	16	平山耕	25ページ

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(1 番) 小 杉 武 仁

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 病児・病後児保育の実 施計画について	病児・病後児保育については、早期実施へ向けて、方向性が具体的に打ち出され、県立坂町病院敷地内への建設、村上総合病院開院時の開設など、病児保育事業の実施へ向けて進めているということは、多くの市民も承知しているところですが、今現在においても、働いている親にとって、子どもの病気時の子育ては最大の難関とも言えます。保育は地域社会の責任とも捉え、子育てを諦めなくてもよい社会を、民間と行政が共に取り組んでいくことが必要だと思いますが、市長のお考えを伺います。	市 長
2 地域力のブランディ ング展開について	地元の食材を使った食文化や、観光PRも視野に入れたまちおこし事業が村上市においても進められておりますが、目的においては、経済的効果を上げ、地域力を豊かにしたい想いが込められており、人を呼び込む視点で言うならば、定住人口の増加まで視野に入れて取り組む必要があると考えます。6次産業化においては地元農水産物のブランド化を進め、製造・販売や、地域ならではの食材を空き店舗などで提供可能な地場特有のレストランなど、消費者の感性に響く、魅力ある商品開発やサービスが必要と考えますが、市としてもこのような取り組みが拡大するよう、生産者等に、農水産物加工や商業デザインの専門家などによる相談活動の支援を行っていくことが求められていると思いますが、市長のお考えを伺います。	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(2 番) 河 村 幸 雄

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 村上まつりの国の重要無形民俗文化財指定に向けた活動等伝統文化の振興について	<p>村上まつり屋台巡行は、昭和63年、新潟県無形民俗文化財指定を受けました。村上まつり保存会として、その後、文化庁を念頭に置き、県や市とも連絡を取りながら、国の文化財指定を受けるべく活動を続けてきました。今後の指定に向けての準備・方針等見通しのほか以下について、市長にお考えを伺います。</p> <p>常設トイレ・休憩所の確保について、観光地として、お客さまの満足度向上のためにも早期に適切な場所に開設してほしいと考えますが、市長にお考えを伺います。</p> <p>観光(屋台巡行)案内図の充実について、見どころマップ作成、インバウンド対策などの準備が必要と思います。市長のお考えを伺います。</p> <p>国の文化財指定を受けた場合、どのくらいの観光客数が増加するとお考えですか。また、それに伴い、交通規制の対策、駐車場整備等が必要になると考えますが、どのようにお考えか市長に伺います。</p> <p>伝統文化の継承・保存について、修復技術者の育成等人材育成をどのように市長はお考えか伺います。</p> <p>今後、各地域の伝統文化の継承・保存・向上には、市民・各地区が一体となった姿が大切であります。以前にも実施した村上市伝統芸能祭を開催してはどうか、市長のお考えを伺います。</p> <p>村上の七夕まつりは、毎年8月16日、17日に行われています。村上地区の19町内による屋台と獅子舞があり、青年団の行事であります。今後、村</p>	市 長

<p>2 地方創生の取り組みについて</p>	<p>上まつりの調査に続き、七夕まつりの調査や七夕屋台を常設展示する七夕会館の建設も検討できないでしょうか。市長のお考えを伺います。</p> <p>村上市として、地方創生事業にどのように取り組み、この事業で最も大切なことは何か、市長のお考えを伺います。</p> <p>ふるさと村上応援寄附金「ふるさと納税」事業について、今後の取り組みはどのようにお考えですか。また、今年度の寄付実績の目標はどのようにお考えか、市長に伺います。</p> <p>「新潟村上フェア in 表参道事業」は、打って出る戦略により、首都圏で開催されました。村上の魅力をもっと多くの人に知ってもらいたいと積極的にマスコミに情報提供し、マスメディアを通して伝達されるよう働きかける広報活動で、若い人たちをターゲットとした新しい観光戦略であります。今年度の取り組みについてはどのように考えているか、市長のお考えを伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一般質問通告書

質問議員(17番) 木村 貞雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 望ましい教育環境整備について	<p>神林地区小・中学校統廃合について、</p> <p>1) 村上市立小・中学校望ましい教育環境整備検討委員会で決定された統合についてのアンケート調査が実施されました。その結果をお聞かせください。</p> <p>2) 今後、統合するまでの計画はどのようになっているのかお聞かせください。</p> <p>3) 統合すると通学路が変更になりますが、問題点はないのでしょうか。また、バス通学の関係では、今までの4km(小学校)、6km(中学校)が基準になるのかお聞かせください。</p> <p>4) 西神納小学校は神納東小学校より古い校舎ですが、修理すべきところなど調査を実施しているのでしょうか。</p> <p>5) 廃校になる場合、跡地等の利用はどのように考えているのかお聞かせください。</p> <p>朝日地区では、保育園の統合が進められておりますが、それに基づいた小学校の統合を考えているのかお聞かせください。</p>	教育長
2 幼児教育と学校教育の連携について	<p>近年、認定こども園として認可を受けている施設もありますし、また学校教育課を子ども教育課へと組織体制を変えて子育て支援に力を入れている自治体もあります。今までの教育長は、行動連携を重点的に行うとのことでした。</p> <p>どのように連携を行ってきたのか、また実際に成果が現れてきているのかお聞かせください。</p>	教育長
3 買い物弱者対策につ	<p>近年、高齢者世帯が増えている中で、車の運転</p>	市長

<p>いて</p> <p>4 三面川の水質対策について</p>	<p>免許証を返納する方もあり、特に農村部では買い物に苦慮している方が見受けられます。昨年度、市民厚生常任委員会で市長との懇談の中でも話題になりましたが、市長はどのように考え、進めていかれるのかお聞かせください。</p> <p>老人クラブ活動が活発な地区もあります。補助事業の中には、健康づくり、介護予防、地域支え合い事業がありますが、この補助事業の中に買い物のお手伝いができるような仕組みを考えてはいかがでしょうか。集落内の仲間としっかり絆が結ばれ、今後の認知症予防と非常時の機敏な行動にも繋がるのではないのでしょうか。市長の考えをお聞かせください。</p> <p>三面ダムのたまり水の影響かと思いますがマンガンが蓄積し、そのために現在は、アユの餌となるコケの生育に影響を与えていると言われております。国の方へ要望を行っているとのことですが、この問題に対し、市長はどのように捉えているのかお聞かせください。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(8 番) 板 垣 千代子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 B型肝炎ワクチンの10月から定期接種化について	<p>厚生労働省の専門部会は0歳児を対象に、B型肝炎ワクチンを10月から定期接種化することを了承しました。国内シェアの約8割を占める化学及血清療法研究所(化血研、熊本市)の出荷自粛が解除され、安定供給の見通しが立ったためです。</p> <p>「定期接種は生後2、3、7～8カ月の3回実施する。母子感染予防のため出生直後に接種した場合、健康保険が適用されるため、定期接種の対象から除外する。一方、病気などで0歳の間接種できなかった場合は、特例として年齢に上限を定めず、いつでも接種できるようにする」とのことですが、現在わかっている範囲で説明をお願いいたします。</p>	市 長
2 感染性胃腸炎への対応について	<p>5月に入り、小・中学校、保育園等で感染性胃腸炎が流行しているように聞いていますが、現在はどのようなになっているか、また、これからはどのように行っていくのか伺います。</p>	市 長 教 育 長
3 空き家対策について	<p>空き家の近隣にお住まいの方から、「空き家に猫が住み着いてしまい、臭いがとても酷い」「火災になるのではないか」等の意見が聞かれます。市では空き家対策についてどのように考えているのか伺います。</p>	市 長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(23番) 大 滝 久 志

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1 中山間地対策について</p>	<p>村上市が合併してから9年目に入りました。合併の成果は10年を目途として評価する必要があると思います。</p> <p>民間と行政が一体となって「協働のまちづくり」に着手しておりますが、市民一人一人のたゆまぬ努力にもかかわらず、特に中山間地域を中心に少子高齢化が進み、若年層の流出も相まって人口減少が続いていることに村上市の全体の課題としてその対策案もでき、動き始めています。</p> <p>特に中山間地域が多い山北、朝日地域は村上市の中でも霧がかかったような状態で、北へ行くほど霧が濃くなり先行きが見えない危機的状況にあり、早急な対応が必要と思いますが、以下について伺います。</p> <p>市長として今の現状をどう捉えていますか。</p> <p>若者が定着するような仕事の場を現地に確保するような具体策はありますか。</p> <p>先人が営んできた農林業の再生なくして霧は晴れないと思いますがどうですか。</p>	<p>市 長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(14番) 竹内喜代嗣

質問事項	質問要旨	答弁者
1 区長会等の選挙運動について	<p>区長から区長会が特定の候補者を推薦しているからと活動参加を求められているが、区長会が選挙運動することは、おかしいのではないかと聞かれました。</p> <p>事務嘱託員は、市の臨時職員とも言えます。公務員の選挙活動は、制限されています。選挙にあたって事務嘱託員にどのような説明指導を行っていますか。</p> <p>市民的政治的自由が尊重されるべきであると考えますが、お考えを伺います。</p>	市長
2 小・中学校の統廃合について	<p>平成27年～31年の児童・生徒数が少子化に伴って減少することから、小規模校ゆえに「複式学級は解消すべき」との方針は、小規模校が培ってきた良さを評価せず、人数が多いほうが社会性が育つなどの教育学的な裏付けのない説に基づくものと考えます。それは、子どもと教師との絆を希薄にし、複式学級が持つ異年齢で学び、教え、助け合いの人間教育の良さを見ないものと考えます。さらに大規模校になることで、一人一人を丁寧に見守る環境が失われてしまうと考えるますが、お考えを伺います。</p> <p>学校統廃合は過疎化をさらに加速させ、集落に活力を失わせることになるのではないかと考えるますが、お考えを伺います。</p>	市長 教育長
3 市民の格差拡大の実態と貧困対策について	<p>国の国保会計への補助が削減され続けて、市民の国保税負担は、限界まで来ていると思いますが、お考えを伺います。</p>	市長

<p>4 水害対策について</p>	<p>国保世帯の年収で生活保護並みの世帯の実態を明らかにし、貧困対策としての国保税の引き下げを図ってほしいと考えますがいかがですか。</p> <p>夫婦と子ども2人の4人家族の年収300万円の国保負担と社会保険料の負担の相違をどう考えますか。</p> <p>7.17大水害から50年、羽越水害から49年、水害対策について伺います。</p> <p>大雨で岩船地区の排水機が浸水してストップした場合を想定した対策は、考えていますか。設備への浸水対策が必要ではないですか。</p> <p>荒川上流の水力発電ダムの放流に問題があると考えます。洪水期は低水位にしていると思いますが、大雨のときは全面開放するのですか。放流タイミングを誰が調整するのか伺います。</p> <p>羽越水害50年を迎えるに当たり大演習が必要です。実施の考えは、ありますか。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(5 番) 稲 葉 久美子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 子育て世代の労働状況と収入について	<p>市民が、特に子育て世代が安心して暮らし、住み続けていくには、地域に安定した仕事、雇用が確保されており、所得が向上していくことが不可欠です。</p> <p>そこで市民のために働く市の職員の雇用形態はどうなっているのでしょうか。また、市の職員全体での正規と非正規の割合、保育園、学校の専門職ではどうでしょうか。</p> <p>子育て真っ最中の40代後半の男性の方は言っておりました。「働いても働いても生活がギリギリだ。余裕のない生活は子育てに影響してくる。何でもいから生活できるようにしてくれ」と言っています。パートで、2カ所掛け持ちで働く人たちも言っています。「何かあったときには助けてくださいね」と先の見えない不安な気持ちを打ち明けています。</p> <p>地域を率先して市の臨時職員の賃金を当面1時間1,000円に、近い将来1,500円に上げるべきではないでしょうか。市長の積極的な見解をお聞きします。</p>	市 長
2 子育て支援について	<p>子どもたちへの支援について伺います。</p> <p>保育園の待機児童について、村上市では待機児童0人ということでしょうか。</p> <p>3歳児からの保育については納得するのですが、未満児を預けて働く場合、募集時期とは関係なく入所希望となります。空きがなく途方に暮れる人たちがいることを認識していますか。</p> <p>預けたいときに預けられる、未満児の部屋は空</p>	市 長

<p>3 就学援助について</p>	<p>きが必要だということになりますが、どのように考えていますか。</p> <p>市立保育園の質の低下を招かないように、安心して子どもを託せるように、資格を持った保育士の採用をパートでなく正規の職員として採用することが必要と思いますが、お考えを伺います。</p> <p>ひとり親世帯の保育料無料化も併せて必要と思いますが、お考えを伺います。</p> <p>義務教育の関係について伺います。就学援助の申請用紙が全世帯に配布されています。提出先も公民館や教育委員会など学校以外のところでも行っていることも承知しています。しかし、まだ面倒だとか、該当しないのではないかと、単独で申請をあきらめている方もいるということです。生徒全員に提出させてはどうでしょうか。遠慮なく申し込めるようにしてはと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>小・中学生は義務教育と言いながら父母負担が大きいと思います。せめて給食については、親の財布を心配しないで平等に食べさせてはいかがでしょうか。給食費の無料化を実現してほしいと思いますが、お考えを伺います。</p>	<p>教 育 長</p>
<p>[メ モ]</p>		

一般質問通告書

質問議員(9番) 鈴木いせ子

質問事項	質問要旨	答弁者
1 厚生連との移転新築に関する覚書について	<p>相互の役割と責任を深く認識し、病院移転新築の早期実現を図り、地域医療の充実と地域の発展に協調して取り組むとして、村上市は厚生連と村上総合病院の移転新築に関する覚書を締結しました。</p> <p>つきましては、以下について伺います。</p> <p>病院が県北地域の基幹病院として高度な急性期医療や専門医療の診療体制の整備に努める、と覚書にはありますが、現在の診療科目のほか、どの科目が増えるのですか。</p> <p>救急医療の機能充実および強化を図る、と覚書にはありますが、どのような強化が図られるのですか。</p> <p>覚書にある子育て支援のための事業や保育環境の整備については、どのような取り組みを計画していますか。</p> <p>移転新築は平成32年度を目途に完了して速やかに開院するものとする。財政支援は、病院のインフラ整備費を含めた額を限度とする、と覚書にはありますが、具体的な財政支援の内容を伺います。</p>	市長
2 ふるさと納税について	<p>ふるさと納税は、当初の計画を大幅に上回り、平成28年度当初予算では1億円を計上いたしました。以下の内容について伺います。</p> <p>平成28年5月末現在のふるさと納税の納税額を伺います。</p> <p>ふるさと納税をPRする新しいパンフレットを作製されたようですが、昨年度のもの比べて改善された点を伺います。</p> <p>今後のふるさと納税のPR方法について伺いま</p>	市長

す。

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(10番) 本間清人

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上市奨学金制度について	<p>前市長の肝煎りで施行しました村上市奨学金制度であります。現市長は現状の制度のまま継続する考えか、また、他の考えがあれば教えてください。</p> <p>現時点での貸与総額と、年間の返還額はどのくらいを見込んでいますか。</p> <p>貸与月額が月々3万、5万、7万とありますが、それぞれの各年度の利用者数を教えてください。</p> <p>専門、専修、短大、大学それぞれの各年度の貸与割合を教えてください。</p>	市長 教育長
2 副市長という役職について	<p>副市長としての役職に対して、行政の中で何が重要な役割と考えていますか。</p> <p>副市長、教育長それぞれを市長が選任、任命することになりましたが、それぞれの分野のトップを選ぶに当たり、市長の考え方をお聞かせください。</p>	市長
3 都市計画道路環状3号線について	<p>都市計画道路環状3号線、通称瀬波温泉トンネル先線の残り1.2kmの道路工事について、県では旭橋建設が優先とのことで、瀬波温泉トンネル先線整備の要望が叶いませんでしたが、旭橋が開通した現在では、瀬波温泉トンネル先線の問題はどのようになるのかお聞きします。</p> <p>また、市長の考えがあればお聞きします。</p>	市長
[メモ]		

一般質問通告書

質問議員(6番) 渡辺 昌

質問事項	質問要旨	答弁者
1 空き家対策のさらなる取り組みについて	<p>空き家問題は全国的な問題であり、それぞれの自治体がその対策に取り組んでいます。本市においては、「空き家等の適正管理に関する条例」の施行から3年が経過しようとしています。そこで、次の点について伺います。</p> <p>管理不全で危険な空き家等の現状と、それらへの対応や対策はどのようになっていますか。</p> <p>「空家等対策の推進に関する特別措置法」の施行を受け、市では今後の取り組みについてどのような計画となっていますか。</p> <p>空き家対策において、家屋の解体除去費用を助成することは大きな効果があると考えます。解体費用の助成制度の創設について、市はどのように考えますか。</p>	市長
2 学校図書館と読書活動について	<p>学校図書館の充実と読書活動の推進を図る視点から伺います。</p> <p>国の「学校図書館図書整備5か年計画」では、図書標準の達成を目指す整備計画や、図書館への新聞配備および担当職員の配置に要する経費について地方交付税処置が講じられていますが、本市の取り組みの現状はどのようになっていますか。</p> <p>蔵書の質的充実を図ることも必要と考えます。蔵書の分野別構成、図書の選定や廃棄などの目安や基準はありますか。</p> <p>学校教育において、読書はどのように位置付けられていますか。また、読書活動の内容や、その成果についてどのように認識されていますか。</p>	教育長

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(19番) 長谷川 孝

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上市の地域を守る具体的な取り組みについて	<p>昨年12月定例会の私の一般質問で地域見守り事業について取り上げましたが、そのことを含め、次の点についてお伺いいたします。</p> <p>その後、地域見守りのための新しい取り組みが行われていますか。</p> <p>高齢者の一人暮らしの不安解消にはどのような仕組みが考えられますか。</p> <p>空き家の実態を把握する情報ネットワークが必要と考えますが、いかがですか。</p>	市長
2 若者漁業就業者の現状について	<p>国では浜の担い手・地域活性化対策として、新規漁業就業者を毎年度2,000人確保するとのことですが、本市ではどのような状況なのか、お伺いいたします。</p> <p>ここ数年、本市の新規漁業就業者はいますか。</p> <p>意欲ある若者が漁業に新規参入し、継続的に携わるための支援策にはどのようなものがありますか。</p> <p>独立する新規就業者の自立支援、漁船導入支援はどのようになっていますか。</p>	市長
[メモ]		

質問順	12
-----	----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（13番） 姫 路 敏

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 観光振興の今後の展開について	<p>村上市は300万人観光を目指しているわけですが、平成26年度の観光客数データによると、全体で2,240,750人となっております。そのうち瀬波温泉が401,860人、次いで朝日みどりの里が392,260人、次に岩船港鮮魚センター218,320人となっております、この3地点合計で1,012,440人となり全体の45%を占めておりますが、今後の展開について聞かせてください。</p> <p>特に、「道の駅朝日」ならびに「朝日みどりの里」の拡充、瀬波温泉を中心としたインバウンド観光、併せて村上市としての観光誘客の手法など、お聞かせください。</p>	市長
[メモ]		

一般質問通告書

質問議員(24番) 山田 勉

質問事項	質問要旨	答弁者
1 スクールバス運行について	<p>少子化により児童が減少し、スクールバスを利用する児童数も減少しています。本市のバス通学の基準は、小学生4km、中学生6kmとされていますが、登校時は一緒でも下校時は部活動等もあり、バラバラで下校することから、保護者が迎えに行く状況が見られます。</p> <p>村上警察署管内では、昨年度23件の不審者情報があり、今年度はすでに5件情報が出ているとのことですが、事件・事故が起きてからでは遅すぎます。</p> <p>通学距離が基準以下の児童・生徒であってもスクールバスが利用できるように、スクールバスを運行する基準を見直すお考えはありますか。</p>	教育長
2 通学路への防犯灯の設置について	<p>貝附集落と花立集落の小・中学生の通学路には、一部区間に防犯灯がありません。子どもたちを守るため、また集落住民の安全・安心のため、防犯灯がない区間に防犯灯を設置する計画があるか伺います。</p>	市長
3 地域における災害対応について	<p>甚大な被害に見舞われた昭和42年の羽越水害によって、花立集落が昭和44年に集団移転しました。阪神淡路大震災、中越地震、東日本大震災、熊本地震など災害はいつ起きるかわかりません。</p> <p>貝附集落の中には谷間に遊園地があり、災害時の移動には、この遊園地を迂回する必要があります。自然災害等に迅速に対応し、住民の生命・財産を守るため、この遊園地に土盛り等を行い避難路を確保する等の計画について伺います。</p>	市長

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(11番) 川村敏晴

質問事項	質問要旨	答弁者
1 市教育行政について	<p>5月21日付けで村上市教育長となられた遠藤新教育長は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、議会の同意を得て村上市長より直接任命されました。教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、地方公共団体の長と教育委員会との連携の強化などが法改正の趣旨ですが、法改正後初の教育長となられての思いと、教育長として特に重点的に取り組みたいことは何ですか。</p> <p>学校だけでなく地域の子どもを地域のみんなで育てることが重要だと考えますが、まだまだ学校の敷居が高いと感じている人も多く、学校現場になかなか足を踏み入れてくれない場合もあるかと感じます。教育長はどのような方法で地域と共に子どもたちを育てていこうと考えていますか。</p>	教育長
2 地域防災の要である常備消防と消防団との連携について	<p>本年4月に荒川地区において発生した住宅火災では、不幸にして尊い人命が失われました。常備消防職員や地区消防団の方々の必死の消火活動も、残念ながら今回の火災の火の速さには及ばなかったようです。</p> <p>市民の生命財産を守ることの重要性は言うに及びませんが、災害の大きさによっては人間の力は皆無となることさえあり得ます。今回の火災の場合は、火災通報から消火活動までの時間的な流れはどのような状況だったのでしょうか。</p> <p>火災通報から初期消火、そして延焼阻止等、常備消防職員と地区消防団との消火活動の区別や連</p>	市長

<p>3 観光振興について</p>	<p>携については、明確に明文化されていますか。</p> <p>地域の防災活動をさらに安定したものにするには、まだまだ不足している地区消防団の増員が必要と思われます。今年度から女性を中心とした広報指導分団の設置が予定されていますが、その現状と今後の活動方針についてお聞かせください。</p> <p>今年度、村上市を売り込むために販売促進キャンペーン等を開催し、村上市の食材や観光の魅力をPRすることを計画しているようですが、現在はどのようなところまで進んでいますか。</p> <p>情報誌・宿泊予約サイトと連携したプロモーションの実施の取り組みはどうなっていますか。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一般質問通告書

質問議員(3番) 本間善和

質問事項	質問要旨	答弁者
1 農作物被害防止の対策について	<p>三面川河口から山形県境までの海岸線集落の農作地ではサル等からの農作物被害が頻繁に発生しております。このような状況をどのように認識しているのか伺います。</p> <p>現状の対策について伺います。</p>	市長
2 海岸線沿線集落および国道345号の越波対策について	<p>越波による住宅地へ及ぼす被害、国道345号を生活道路として利用している沿線住民の不安は甚大なものであります。離岸堤および越波防護柵等の設置は新潟県の業務となっておりますが、村上市としての要望活動の現状について伺います。また、今後の取り組みについて伺います。</p>	市長
3 新村上総合病院の今後の建設スケジュールと病院施設、医療内容等の整備計画について	<p>新村上総合病院の一日も早い完成を多くの人が強く望んでいるところであります。今後の建設スケジュールについて伺います。</p> <p>村上市、岩船地域として特色のある病院施設、医療内容等の整備計画について伺います。</p>	市長
4 集落機能維持の継続対策について	<p>人口減少問題は全国的なことではあるが、村上市の中でも特に山北地区の減少率は著しいと思っております。集落の伝統的なお祭り・行事・共同作業などこれまで日常的に行ってきた行事等も難しくなってきました。「市民協働のまちづくり推進事業」等で一部を支援する施策がないのか、また職員が地域で率先し地域を盛り上げるような役割ができないのか伺います。</p>	市長

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(15番) 平 山 耕

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 建設業全体における 問題点や課題について	<p>建設業は本市において重要な産業であり、市民にとって大事な雇用の受け皿となっています。しかし近年、公共事業等の減少により経営は厳しいものになっています。特に専門工事業に携わる業者は単価の引き下げや工事量の減少によって、事業そのものが立ち行かなくなるという状況にもなっています。そこで3点について質問します。</p> <p>社会保険未加入対策です。行政、元請け・下請け企業、建設労働者で構成する社会保険未加入対策推進協議会2017年度の目標値は、許可業者で100%、労働者単位では約9割の加入率を目指しています。市発注の公共工事において、法定福利費を設計金額の積算に適切な額で反映しているのか伺います。</p> <p>市では平成20年に市発注工事においてプロポーザル方式や総合評価方式による発注のガイドラインが示されており、当時からは8年経過していますが、今まで何件くらいその方式による市発注の工事がありましたか、それは何千万円以上の工事に適用されたか教えてください。</p> <p>建設業者で元請け、下請けに関わらず一年を通じて仕事が平均してないということです。特に4月、5月がないということです。せめて市発注の公共工事に関しては、市役所の都合ではなく、そこで働く人たちのことを考えた発注をしてもらいたいと考えるが、市長も十分分かっていると思いますが、考えをお聞かせください。</p>	市 長
2 遠藤新教育長が目標	現時点で秋田県は、小・中学校の教育水準、つま	教 育 長

<p>とする村上地域の教育について</p>	<p>り学力面において全国でトップレベルの位置を維持しています。それは県の教育長に就任した一人の熱血教師の教育に対する情熱と考えに起因しています。そのことをある雑誌で知りました。その先生いわく、早寝早起き朝ごはんのスローガンでは成績が伸びることはない、と言い切っております。教育長が代わるということは、その人の考え方だけで教育の質も変わる可能性があるということです。村上地域の小・中学校の教育に対してどのような覚悟で臨んでいくのか伺います。</p>	
<p>[メモ]</p>		

